学区域における危険個所一覧表

第一小学校

図面番号	場所	学校からの報告事項	合同点検時に確認した現状と対応状況
①	正門前、新青梅街道から箱根ケ崎駅をつなぐ道	１日を通して自動車の交通量が多い道であり、下校時には注意が必要	・令和4年度に路面標示シート実施済 ・白線が消えている箇所が点在するので、塗り直しを検討する。 ⇒一部区間で塗り直し実施済。
②	狭山谷公園から町役場前通り	自動車の通りも多いが、登校時は瑞穂中学校生、瑞穂農芸高校生の登校もあり、少々混み合う。自転車も多い。	・引き続き、学校で安全指導を行う。
③	残堀川沿いの通りと日光街道から町役場前へ抜ける通りの交差点	残堀川沿いを歩く児童がいる。横断歩道がないために危険	・中央橋付近の道路の横断については危険だが、すぐ近くに横断歩道があるため新たな横断歩道を設置するのは難しい。 ・引き続き、学校で安全指導を行う。
④	農協前コンビニエンスストア駐車場付近	昨年度９月１日にコンビニエンスストアが新規に開店する。道路に面して広い駐車場があり、自動車の出入りが多くなると予想される。	・令和4年度に比べて特段自動車の出入りが多くなっているとは言えず、路面表示や看板も設置されていた。 ・引き続き、学校で安全指導を行う。

学区域における危険個所一覧表

第二小学校

図面番号	学区域	場所	学校からの報告事項	合同点検時に確認した現状と対応状況
①	二小	春日公園	不審者情報 教員や警察がパトロールを行ったことで、件数は減ったが引き続き警戒を続けていきたい。	・見通しを良くするため、植栽の剪定は実施中。引き続き実施していく。 ・防犯カメラは設置済み。増設については検討。 ⇒増設は未実施。
②	二小	下野公園	放課後、公園で遊ぶ児童が多数いる。ボール遊びの際、ボールを追いかけて車道に出てしまうことがある。フェンス等の設置してほしい。 不審者情報 教員や警察がパトロールを行ったことで、件数は減ったが引き続き警戒を続けていきたい。	・フェンス交換を実施済。 ・横断歩道の設置については、バス停や民家の出入り口が近接している場所が多く難しい。
③	二小	アウトドアショップ　道挟んで反対	不審者情報 教員や警察がパトロールを行ったことで、件数は減ったが引き続き警戒を続けていきたい。	・引き続き青色回転灯装備車両による防犯パトロールの実施する。
④	二小	長岡バス停付近	平成３０年８月、交通事故。バスの裏から飛び出し。	・横断歩道を設置済 ・緑道に車止めを設置済
⑤	二小	青梅街道の「瑞穂二小前」信号周辺	令和元年１２月　交通事故 児童登校時には、人数が多くなり歩道からはみ出てしまいそうである。登校時の交通指導員さんを増やしてほしい。	・交差点が複雑であり危険 ・停止線を設置するスペースはない。 ・歩道橋は廃止の方向で進めているので新設は難しい。 ・午後のスクールゾーンの時間変更は難しい。午後のスクールゾーンは設定されていない学校が多く変更の申請を出されても近隣住民等の利便性などを考慮し、逆に廃止の相談をさせていただく可能性がある。
⑥	二小	二小裏、中通り	ガードレールがなく、通勤時間および、夕方に抜け道になり、スピードを出している自動車が多い。また、雨天時、冠水。 木が道路にはみ出ているために大きく広がるという地域からの苦情がある	・道が狭いためガードレールの設置は難しい。 ・一部で草が道路に越境している箇所が確認できたので対応をする。 ⇒草刈り実施済。
⑦	二小	岩蔵街道（長岡長谷部バス停付近）	歩道が狭く交通量が多い。	・直線の道路で交通量が多くスピードが出やすい。 ・歩道が狭くガードレールを設置すると車いす等が通行できないため設置は難しい。 ・速度違反の取り締まりを検討
⑧	二小	農協前交差点	歩道・信号は、設置されているが登下校時の交通指導員さんの増員をしてほしい。	・歩道が狭く、子供が信号を待つスペースがなく危険なため、学校で滞留時の並び方の指導などを検討する。 ・歩道に表示されている「止まれ」の位置を後ろにずらした。
⑨	二小	長岡長谷部306番地付近	現場の道路が狭く危険な状況を見てほしいと学校からではなく近隣住民から要望があった	・一時停止線を引く ・路上に「止まれ」の表示を検討する。 ・近隣事業者が通行する際は許可申請してもらっており、その際に毎回注意喚起をしている。 ⇒一時停止線及び「止まれ」表示を施工済み。

学区域における危険個所一覧表

第三小学校

図面番号	場所	学校からの報告事項	合同点検時に確認した現状と対応状況
①	元狭山神社とふるさと思い出館の間の道	木が生い茂っており、夏になると周りから見えないことがある。	令和４年度に防犯灯を複数設置済で、センサーにより昼間でも周囲が暗くなると自動的に防犯灯が明るく照らされる状況に改善されていた。
②	ＪＲ箱ケ根崎駅から国道16号線へ向かう道。コンビニエンスストア近く。	国道16号線へ向かう車と16号線からくる車の交通量が多い。横断歩道がなく、近辺の居住者が道路横断をしやすい。 ※16号と重なる富士山交差点と学校の中間地点に住む居住者にとって横断歩道を通ろうとするとコンビニまで戻るか大きく回って学校前の信号を渡るかになってしまうため、道路横断しやすくなる。中間地点に横断歩道や手押し式の信号等があると事故等の心配も減ると考えている。またけやき館から16号までの通りについては、横断歩道があるものの児童が畑から急に自転車で飛び出すこともある。	・歩行者が滞留するスペースの確保が困難であることから新たな横断歩道の設置は難しい。 ・家庭や学校で危険箇所や危険な行動について効果的な指導や注意喚起ができないか検討して欲しい。
③	ＪＲ八高線高架下の道路・歩道	工事により前後の歩道は広がったが、高架下の歩道が狭く危険。	・歩道が狭く片側しか通行できない。 ・交通量が多く近くに信号もあるため、新たに信号を設置すると渋滞する。 ・自転車が通ると危険だが、自転車ナビマークをつけるのは道路が狭いため難しい。 ・注意喚起の看板はあるが、スピードの出やすい道のため見落されやすい可能性がある。
④	駒形富士山の交差点	車が入間方面から狭山神社方面に向かう際に、駒形富士山の交差点で左折をするが、停車位置がかなり後方のために左折してすぐに横断歩道があることに気付かずにスピードを上げて通るために事故が起こる可能性がある。 ※福生警察及び町教委にも伝えている案件であり新しく児童も増え、来年も増える予定。そのため歩車分離式信号にして欲しい。看板等では限界があるため。	・歩行者用の信号の位置が重なっていて、見づらくなっているが、夜間に２つの信号が見えると見間違えや混乱につながるためあえてそのように設置しているので、変更はできないことを警察内で確認した。 ・令和４年度に交通量を勘案し、歩車分離式信号については見送ることとした。
⑤	西門から出て元狭山スポーツ広場	道が狭く、車のすれ違いが難しい。また森が近くにあり、連れ込まれる恐れがある。	・森の近くを通る際は集団で登下校するよう指導する。 ・注意喚起の看板を目立つものに変更することと、増設を検討する。 ⇒看板を増設済。

学区域における危険個所一覧表

第四小学校

図面番号	場所	学校からの報告事項	合同点検時に確認した現状と対応状況
①	箱根ケ崎東松原２５－１付近の通学路	道が太く、トラックの往来が多く、スピードが出やすく危険。 ガードレールもなく、子供たちの安全を確保しづらい。	・該当箇所は工業地域であり、ガードレールやポールなどを設置することで沿道の工場等の出入りに支障をきたすことや車道の道幅が狭くなることで大型車等の通行に支障をきたす可能性があり設置は難しい。 ・通学路を周知する看板を新たに設置し、道路に緑色のラインがある場所が通学路であることを啓発し、安全確保に繋げたい。 ⇒看板を設置済。
②	グラウンド側の交差点	学校側からグラウンドの横を抜ける際に、見通しが悪く低学年など身長がまだ低い子は中学に向かう自転車とでひやりとする場面があった。	四小信号機付近の町営第２グランドのフェンスと植栽により、見通しが悪く危険なためフェンス位置を下げたり、植栽３つ分をなくすか位置を変えるなどの対応ができると改善される可能性がある。 ⇒剪定済。
③	むさし野駐在所前の交差点	交通事故多発。 交差点に入るところが曲がり角になっているものの、スピードをあまり落とさず侵入する車を見かける。	・「止まれ」及び横断歩道については、福生警察にて塗り直しを行う。外側線についても、塗り直しを検討。 ・車が自然にスピードを落とすような視覚効果のある舗装を検討。 ⇒「止まれ」及び横断歩道の塗り直し実施済。
④	南平２丁目３１－４付近の通学路	歩行者用の緑の線がかすれている。 通学の自転車や車も通るため、子供の通学路が視認しにくいと危険。	・白線や緑色の線の色が薄くなっているので塗り直しを検討。 ⇒塗り直し実施済。
⑤	むさし野２丁目３６－２２付近の通学路	スクールゾーンの指定になっているが、どこまでが指定になっているのか不透明で該当区間を車が通るのも見かけるので危ない。	・看板の設置を検討 ・白線の色の塗り直しを検討。 ⇒看板を設置済。

学区域における危険個所一覧表

第五小学校

図面番号	場所	学校からの報告事項	合同点検時に確認した現状と対応状況
①	寿楽前から石畑下集会所前までの道路	埼玉方面との抜け道になっているため、所沢等、埼玉県ナンバーの車も見られる。制限速度オーバーの車が多く、グリーンベルトはあり、歩道、ガードレールはない。	・令和4年度に路面標示シートやポストコーンを設置し物理的な対策は実施済。 ・引き続き、通学路での安全指導を学校が行っていく。
②	石畑下集会所前クランク	抜け道のため、スピードを出している車が多い。対向車とすれ違う際、道幅が狭いため、路側帯を歩いている児童すれすれになることがあり、危険。	・令和4年度に路面標示シートやポストコーンを設置し物理的な対策は実施済。 ・年に数日、PTAも現場に立って安全対策をしているが、それ以外の方にも現場に立って安全対策をしてもらえるか検討してほしい。
③	仲町橋を通る南北の道路	青梅街道から新青梅街道への抜け道になっていて、制限速度オーバーの車が多いのに、歩道、ガードレールがない。	・令和4年度にカラー舗装の塗り直し実施済。 ・道が狭いためガードレールの設置は難しい。
④	表橋を通る南北の道路	青梅街道から新青梅街道への抜け道になっていて、制限速度オーバーの車が多いのに、歩道、ガードレールがない	・カラー舗装は実施済。 ・表橋付近の「止まれ」の色の塗り直しを実施予定。 ・注意喚起の看板の設置を検討する。 ・道が狭いためガードレールの設置は難しい。 ⇒看板を設置済。「止まれ」塗り直し実施済。
⑤	旧青梅街道横断歩道	交通量多い。信号(押しボタン式)の時間が短い。	令和4年度に交通量と歩行者の量を計測した結果、信号時間の変更は実施しないこととした。
⑥	新青梅街道横断歩道	交通量多い。右折信号が停止に変わっていても、右折する車があり危険。保護者からも心配の声がある。	・信号の時間をずらすことは難しい。 ・阿豆佐味神社入口の信号付近は、横断歩道の上に大型車が停まりやすい場所の使用を避け、近くにある左右の横断歩道を利用するよう学校や家庭で指導していただくのが効果的な対策と思われる。
⑦	殿ケ谷1132～くぬぎ公園～1152～1034	五小区内の防犯カメラの設置場所がわからず、すでに設置済みの箇所かもしれませんがこの一帯は都立公園に面しているため時間帯によっては、人気がないのではないかと予想される。	・青色回転灯装備車両による防犯パトロールを実施中。 ・防犯カメラは設置されていない。
⑧	台坂遊歩道～石畑1752	急な下り坂になっていて、坂道を下ってきたところが、車の抜け道になっていることもあり、スピードが出ていたり、交通量が多いことで危険が予想される。	・「止まれ」、外側線等については、近々、水道工事の復旧作業において、塗り直しをする予定。 ・坂道で自転車がスピードを出しやすい危険な場所のため、引き続き、通学路での安全指導を学校が行っていく。 ⇒「止まれ」、外側線等塗り直し実施済。